

## <4～6月のイベント情報> (協会主催・後援、加盟団体主催・出演等)

※協会の主催・後援イベントや加盟団体の活動を中心に掲載しました。詳細は、協会ホームページおよび「Fax メール通信」をご参照下さい。

- 5月 3 (金)～5日 (日) 八丈祭 (加盟団体出演)
- 11日 (土) あびの実子どもまつり「シアター うん・どうかい」(協会共催) 大小体育館 13時～
- 11日 (土) 交通安全の集い (加盟団体出演) 町おじゃれホール 14時30分～
- 12日 (日) 花のまち音楽会 (加盟団体出演) 榎立・團伊玖磨アトリエ 14時～
- 19日 (日) OJARE JAM (加盟団体出演) 町おじゃれホール 11時～20時
- 6月 2日 (日) 檜之扇会日本舞踊発表会 町おじゃれホール 12時30分～
- 9日 (日) 檜流舞踊会 (檜会) 町おじゃれホール



## 伊豆小笠原の海底を散歩 第76回島民大学講座で

第76回八丈島民大学講座が2月21日(木)と22日(金)の両日、午後7時から七島信用組合八丈島支店2階ホールで開催されました。テーマは「海底散歩」。案内人の坂本昇先生(東海大学海洋学部准教授)は、「しんかい6000」などで海底の地形や地質を調べる専門家。講義は先生の撮影したスライドを中心に進められました。大きな水圧に耐えられる潜水艇や研究機材の開発、海底火山の活動とその影響など、次々に現れる不思議な光景に圧倒されます。北部伊豆小笠原弧明神礁カルデラなど、伊豆小笠原の海底にはいくつもの巨大な火山が連なり、希少金属の宝庫であるとともに、また、心配される地震の育つ場所であることを学びました。先生が最後に指摘したのは、マイクロプラスチックによる海洋汚染の現実。私たちが求めた「便利さ」の負の遺産を知る機会でもありました。

坂本先生は、現在、伊豆大島波浮港周辺海域の海底火山の地質調査に取り組んでいます。数年後には八丈島周辺での海底調査を予定しているとのこと。2日間の受講者は延べ116人(1日目51人、2日目65人)でした。



## 文化協会アンケート実施と会員交流会

1月末日締め切りで、文化協会の活動などについてのアンケートを会員の方へお願いし、その結果に基づいて会員交流会を行いました。アンケートは、12/32団体、3/15個人会員から回答が寄せられ、出された意見のまとめと協会からのコメントをつけて、2月中旬に、団体・個人全会員に配布したところです。また、10以上の団体・個人の希望があれば、交流会を実施するという呼びかけましたが、10を超えていたので、3月22日に会員交流会を実施し、延べ17人の参加がありました。

会員アンケートについては、各団体・個人に配布していますので、この場では特に触れないことにしますが、率直で積極的な多くの意見が寄せられました。ご協力ありがとうございました。

会員交流会については、会を盛り上げていくために、昨年に引き続き、できれば「パフォーマンス的なことができないうか」、「団体各1人でなく複数参加ができないうか」ということを提起しました。



パフォーマンス的なことでは、小金沢有希さんから「本番で緊張しないためには・・・」といった内容、奥山善男さんからは「太鼓で相手の音を聞くには、鼓面を見ないで叩く」といったお話があり、有意義でした。また、よされ会から3人、栄光バンドから2人の方と複数の参加があり、全体参加人数が多いとは言えないものの、充実した交流会でした。

参加者の紹介や抱負、協会への要望などについての交流がもっとあればよかったと思いました。

## 八丈島文化協会 会報 第28号

八丈町三根4869-1 八丈島文化協会事務局 Tel/Fax 2-2833  
HP: <http://www.8jobunka.jimdo.com/> e-Mail: [bunkakyoukai8jo@yahoo.co.jp](mailto:bunkakyoukai8jo@yahoo.co.jp)

2019年4月12日 発行

## 新年度始まる。八丈島文化協会の 第8回総会は5月26日(日)

新しい年度が始まりました。元号が変わるといふ大きな節目の年度となっています。平成も残りわずか、半月となりました。

新元号の2019(令和元)年度に、文化協会8年目をむかえます。今年度は、以下のような行事を予定しています。

- ① 八丈小島自然体験：2019年7月(予定)
- ② 八丈島JAZZフェスティバル2019: 2019年8月23・24日(金・土)
- ③ 第31回八丈島文化フェスティバル：2020年1月19日(日)
- ④ 第7回八丈島芸能文化祭：2020年3月2日(土)(予定)
- ⑤-1 第77回島民大学講座：2019年9月(予定)
- 2 第78回島民大学講座：2020年2月～3月(予定)
- ⑥-1 (あびの実)子ども文化体験：「シアター うん・どうかい」(大小)：2019年5月11日(土)
- 2 (あびの実)子ども文化体験：子ども無料招待公演・(三根小)俳優館「ヘンゼルとグレーテル」：2019年10月5日(土)

なお、文化協会の直接的な事業ではありませんが、多くの所属会員その他の事業へも、協会は協力しております。

文化協会は、団体会員33、個人会員16、団体賛助会員・個人賛助会員13と控えめに見ても600人以上の人になんらかの関わり、お手伝いを頂いています。また、会を支えています理事、役員、事務局には、奮闘していただいております。多大なる御協力に対しまして、お礼申し上げます。

さて、こうした中、下記のように、第8回の文化協会総会を開催いたします。

○日時 5月26日(日)18:00～

○場所 大賀郷公民館1回集會室

会員の皆様の参加で総会を成功させたいと考えておりますので、出席のほどよろしくお願い申し上げます。



# 第30回八丈島文化フェスティバルを終えて

記念のイベントを終えて思うのは、演者の皆様、お越しいただいた観客の方々、裏方のスタッフの本番に至るまでの日々の努力が、今回の素晴らしい結果に繋がったことです。年々プロ仕様になり、素晴らしい会場と共にスタッフの負担が予想以上に大きく、50回100回と継続するには、システムや方針を根本から変えないと、じり貧で終わってしまいそうです。

限られたメンバーでは新しい考えやアイデアなど出にくく、島内島外の若者への門戸を広げて応募しやすいような環境作りを進めたいですね。そのためにはSNSの活用を高め、拡散し、皆がシェアできる方法を模索いたしましょう。経費面でのネックも大きなウエイトを占めていますね。いつまでもボランティアだけで頼っていては人は集まらないです。舞台係、受付、会場誘導、駐車場係など沢山のボランティアスタッフに頼っています。なのでいかにスタッフを集めるかも大きな課題です。

今後のやり方として、例えばですが、「開催日を2年に1回とし、2日に分けて行う（特に節目に当たる年はそれもいいでしょう）。芸能文化祭との棲み分け（すみわけ）を行い1本化とする。初心に戻り、誰でも参加できる気軽な発表の場として、アマチュア色を全面に出す」といったことも考えられるでしょう。

いずれにしても、一人じゃ何もできないし、かと言って船頭が沢山いても進まないし、悩み出すときりがないので、この辺で一まず筆をおかせていただきます。

どうもありがとうございました。来年もよろしくお願いたします。

実行委員長 山田 幸也



フラメンコサークル



よさげ会



加オオカイパナ〜ガ〜万オカニワ



あしたばショー



月曜会



コウリマ ナニエ



朝元会



檜之扇会



之津帆の会



Heat up



Con Anima



Gold Breath



八丈島Soka栄光バンド



実行委員長挨拶

町長挨拶



千田美鈴



八丈混声合唱団



フィナーレ



八丈メモリアルバンド



作品展ギャラリー



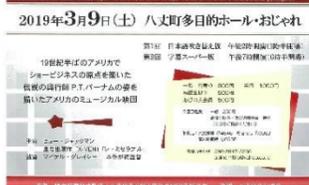
レジェンドインタビュー



作品展ワークショップ

## あびの実映画会「グレイティスト・ショーマン」

2019年3月9日(土) 多目的ホール「おじゃれ」



レンタルビデオや地デジテレビで映画も自宅で見放題の時代、わざわざ映画館に行かなくても……。いえいえ、眼前に広がる大画面、全方位で押し寄せる大音量、やっぱり映画館には鑑賞料金を払うだけの見返りはあるのです。そこで今回の「おじゃれ」ホールでの上映はいかん？ 画面は少々小さく、映像度はいまいちですが、音響は負けていませんでした。

上映された作品は、アメリカゴールデングローブ賞主題歌賞に輝いたミュージカル「グレイティスト・ショーマン」。昨年度上映されたばかりの、まだ地上波テレビ放映もない評判の映画、という「あびの実」一押しの上映会でしたが、観客数は昼夜合わせて130名弱。日にち設定が悪いのか、八丈島の映画人口が少ないのか、

“もったいなーい”、一映画を見た多くの人の感想でした。

さてこの映画の主演は人気俳優ヒュー・ジャックマン。「19世紀半ばのアメリカで、ショービジネスの原点を築いた伝説の興行師、P・T・バーナム」を演じ、歌い踊ります。「レ・ミゼラブル」でも主演で歌いましたが、前身はミュージカル俳優だとか。ストーリーは単純明快ですが、ミュージカル映画のキモとも言うべき音楽がまず圧巻。ジャックマンだけではなく出演する俳優すべて歌唱力がすごい。場面展開がスピーディーで、カメラワークが芸術的！！ 筆者は3度見たのですが、回を重ねるごとに引き込まれ、この映像と音楽にもっと浸ってほしいと思いました。

全2回上映で、1回目は日本語吹き替え版、夜は大人用に字幕スーパーで上映。しかし、歌部分は吹き替えなしのため、小学生低学年には少し難しかったかもしれません。ごめんなさい。でも、たくさん見ていくうちに内容を読み取れるかもきっと付き、鑑賞力も上がります。今回、何度でも見たいミュージカル映画ファンのため、2回目の鑑賞時に料金無料ないし80%引きサービスをしました。2名の方がこの特典を使ってくださいました。

「島で映画を見られてうれしい」という感想も寄せられました。年1回の上映会ではありますが、今後も子どもも大人も楽しめる映画上映をめざします。 (NPOあびの実 K生)